

緊急抗議声明
黒い原発マネーにまみれた関西電力
関電は原発の運転を即刻停止し、原子力から撤退せよ

関電の岩根社長、八木会長を含む20名の経営陣と社員に、高浜町の元助役から3億2千万円もの巨額の資金が渡されていたことが明らかになった。私たちは、黒い原発マネーにまみれた関電に強く抗議する。

このスキャンダルが報道された9月27日に、関電の岩根社長は記者会見を開いた。しかしここでは、金品の内容や返却時期等、具体的なことは一切答えていない。八木会長に至っては「個人的なことについては一切答えない」と報道陣に告げている。さらに、社長をはじめ経営陣の辞任についても否定している。今回の事件は、関電による原発工事の発注による原発マネーの還流の可能性もあり、責任の放棄は許されない。

3億2千万円もの金品授受は、福島原発事故後の2011年からはじまり、高浜原発の再稼働後の2018年まで続いていた。7年間もこの事実をひた隠しにしてきたのだ。今回の事件は、原発に逆風が吹く中で、地元推進派と癒着を強め、再稼働を推し進めてきたことを示している。

関電は、全ての原発で大規模な「特重施設」工事（テロ対策等施設工事）と、高浜1・2号、美浜3号では老朽原発の寿命延長のための工事を行っている。これらの巨額の工事について、同様の金品授受等はないのか。これらも明らかにすべきだ。

黒い原発マネーにまみれた関電には、もはや原発を運転する資格はない。原発の運転を即刻停止し、原子力から撤退すべきだ。

監督官庁の経済産業大臣は、「徹底解明し厳正に処する」と述べている。言葉通りに、全容を解明し、関電の原発運転資格を取り消すべきだ。

2019年9月27日

ふるさとを守る高浜・おおいの会
アジェンダ・プロジェクト
おおい原発止めよう裁判の会事務局
グリーン・アクション
原発なしで暮らしたい丹波の会
子どもたちに未来をわたしたい・大阪の会
脱原発はりまアクション
脱原発へ！関電株主行動の会
七番めの星
避難計画を案ずる関西連絡会
美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会（美浜の会）

連絡先団体

ふるさとを守る高浜・おおいの会
福井県大飯郡高浜町小和田 29-17 東山幸弘方 TEL/FAX : 0770-72-3705
グリーン・アクション
京都市左京区田中関田町 22-75-103 TEL : 075-701-7223 FAX : 075-702-1952
美浜の会 大阪市北区西天満 4-3-3 星光ビル 3階 TEL : 06-6367-6580 FAX : 06-6367-6581